

令和5年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース

教授 吉田 政弘

取組状況

	取組状況
教育	<ul style="list-style-type: none">・機械システム設計製図 I・II:内容の見直しを実施した。これは、毎年行っているものである。学生アンケート結果も好評であり、見直しの効果が出ている。その成果の1つに、技能検定・機械プラント製図手書き3級で20名が受検して19名の合格者を輩出した。・技能検定関係:機械検3級も始めた。初年度は12名の受検者が全員合格した。旋盤も前期・後期で合わせて20名が合格している。技能検定は機械システム工学コースの教員全員がいずれかに携わっており、本コースのアドバンテージになっている。・一級機械加工技能士(普通旋盤作業)を取得(2023/9/29)した。
研究	<ul style="list-style-type: none">・導電性SiCインゴットの加工に関する研究で大きな進展が見られた。SiCインゴットのスライス加工は世界中で競っている研究である。そのため、これに関するデータは殆ど出てこない。本研究は企業との共同研究のため詳細な報告はできないが、筆者らのポジションは世界のTOPに位置する。・モンゴル高専への支援:モンゴル高専に本校の支援もありモンゴルで初めて本格的な機械実習工場が設置された。しかし、実習に使用する材料がない。そこで、六郷工科高校の協力を得て、技能検定の練習で使用した鋼(S45C)や角棒などの鋼材をモンゴル高専に寄贈した。モンゴル高専の後期授業より機械加工実習で利用され始めた。
社会貢献	<ul style="list-style-type: none">・英国機械学会論文査読:20報以上の論文査読を行った。・Precision Engineering誌の査読:2報の論文査読を行った。・電気加工学会理事・電気加工学会論文誌編集委員・体験入学でのコマづくり7/16:、学生達の協力を得て無事に行うことができた。・R5年度 中小企業人材育成講座10/19,23:学生1名の協力を得て行った。